

秋の風物詩

富里のニンジン真っ盛り!!



- 全国で一番の産出額を誇る「富里ニンジン」の出荷が最盛期を迎えています。
- J A 富里市では、出荷に先立ち、統一規格を決める「秋冬人参査定会」が11月1日に開催されるなど、富里の景色はニンジン一色に染まり見ごろを迎えている中、本市では次の事業を展開しています。

①より持続性の高い農法への転換に向けた市独自の取組

【背景】

- 農業を取り巻く環境が厳しくなる中、国では「みどりの食料システム戦略」において、2050年までに化学農薬使用量を50%低減する目標を掲げ生産性の向上と持続性の両立をイノベーションで実現するための取組が始まっています。
- 市では、これまでPR活動を中心にブランド化を進めてきましたが、国際社会が経済と環境を両立させる方向に動き出す中、諸外国の農薬規制の拡がりに的確に対応していくことが必要となっています。



【取組内容】

- このような背景を捉え、市では、より持続性の高い農法への転換に向け、生産者・県・農協・企業等と連携して、農薬に頼らない病気に強い土づくりの試験を行っています。

【今後の展開】

- この試験で得られた成果を市内農家に還元し、個々の生産技術の向上による高品質かつ安定的な生産につなげ、富里ブランドである「ニンジン」の産地づくりを地域一体で進めていきます。



農林業センター試験ほ場



②ニンジンの収穫体験による食農学習 ～農業にふれる楽しさを知る～

- ◆ 市のブランド品であるニンジンの収穫体験を通じて、農業の面白さ、難しさ、収穫の喜びを感じるとともに、「食」がもつ多様な役割の大切さを学ぶための学習会を開催します。
- ◆ 収穫体験は、生産者・県・農協・企業等と連携して、農薬に頼らない病気に強い土づくりの試験を行っているほ場を活用して行います。
- ◆ この取組は、富里市・JA富里市と市教育委員会の協働により、富里南小学校3年生の授業と関連させて取り組みます。

日時 令和4年12月1日（木） 午前9時30分から11時30分

※雨天の場合は12月5日（月）

場所 富里市農林業センター（富里市御料695番地）

食育

+

農業

=

食農学習



問合せ先

担当 経済環境部農政課農業振興班

担当者 平山

電話 0476-93-4943【直通】

FAX 0476-93-2101

メール nousei@city.tomisato.lg.jp

